

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和04年12月14日

計画の名称	伊達市宅地耐震化推進事業（防災・安全）															
計画の期間	令和04年度～令和07年度（4年間）												重点配分対象の該当		○	
交付対象	伊達市															
計画の目標	<p>本計画は、伊達市において、大地震時に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の変動・被災状況を把握するため、国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」を基本に、大規模盛土造成地の調査を実施するものであり、大規模盛土造成地の位置等の公表により、住民の宅地災害に対する関心を高め、早期の変状把握、早期対応等による被害の防止・軽減につなげることを目的とする。</p>															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		44	A	44	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R4当初）		（R7末）
1	住民の宅地災害に対する関心を高め、早期の変状把握、早期対応等による被害の防止・軽減につなげることを目的とする。 第二次スクリーニング調査箇所20箇所の評価実績を周知度100%にする。 算定式：（周知地区数）／（対象地区数）＝100%	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	伊達市	直接	伊達市	-	-	大規模盛土造成変動予測 調査	現地踏査及び優先度評価、第 二次スクリーニング	伊達市						44		-	
												小計						44		
											合計						44			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	2	4	1		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2	4	1		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	3		
支払済額 (e)	2	1	4		
翌年度繰越額 (f)	0	3	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					